

早く休みこは見落しました。グランド・キャニオンは素晴らしい所です。長さが347キロメートルで幅は6キロから29キロにも及び峡谷の深さは1600米に達するという雄大な眺めでした。そして樹木が一本もない岩石の谷には、哺乳動物が60種類、180種類の鳥類、25種の爬虫類、それに25種の両棲類が生息して居りまして、この谷底1600米のところまで降りて行つて見る必要があります。此処はもう一度ゆつくり見物しなければいけないと感じました。

それから一気に飛行機でニュー・オルレヤンの街まで飛びました。一晩に三度乗りかえという大さわざをして朝4時17分に飛行場に着きました。この街ではテネシー・ウィリアムズが劇「欲望」という名の電車の材料にした電車がまだ走っています。この電車を見る為に此の地まで来た様なものです。街の中心まで来ているのに乗り、約40分位で終点に着きました。その電車は「欲望」という名ではなく「St. phases」という名でした。それからアトランタで4日間、ロータリークラブの世界大会に出席しました。

さて、こうして、ワシントンではエドガー・アラン・ポウの家を訪ねニューヨークでは約6日間、その雑踏と雑音にもまれ乍ら、市街と建物と橋等を見物致しました。それらの事は又機を更めて申し上げたいと存じます。

最後にこちらから五本の会の旗をもつて行きましたので、アトランタ、ニュージャージー、イタリーのローニア、フランスのアルビイ、南リールの各市と交換して参りました。御観下さいます様。

函館北 R. C. 行事予定

| 月日 | 行 | 事 | 摘 | 要 | 場 | 所 |
|--------------|------------------------|---|---|---|-----------------|---------|
| 7. 14 (火) | アツセンブリー | | 1970~1971年度 事業計画と公式訪問について | | 入川 | 18:00より |
| 7. 21 (火) | 社 会 奉 仕 | | 函館4クラブ合同 | | 洞爺丸記念碑 | |
| 7. 21 (火) | ガバナーを迎えてアツセンブリー | | 17:00~17:50 会長、幹事懇談会 18:00~20:00 アツセンブリー 20:00 記念撮影 | | 例 会 場 | |
| 7. 22 (水) | ガバナー公式訪問 | | ガバナーの講評と本年度の抱負 | | 例 会 場 | |
| 7. 22 (水) | ガバナー歓迎会 | | 4クラブ合同18:00より ホストクラブ 函館R.C. | | 末広町五島軒 | |
| 8. 28 (金) | 七飯R.C. チャーターナイト親善ゴルフ大会 | | | | 北海道C.C 大沼コース | |
| 8. 29 (土) | 七飯R.C. チャーターナイト | | | | 大沼パークホテル | |
| 9. 19 (土) | 1970年 国際ロータリー | | 開催地 札 幌 | | 札幌市民会館 | |
| 9. 20 (日) | 350)地区連合年次大会 351) | | ホストクラブ 札幌東R.C. | | 札幌市民会館 | |

隔りを取り除こう

BRIDGE THE GAPS

1. 人と人との間の……
2. 諸国間の……
3. 人とその生活環境の……

(WILLIAM. E. WALKJR) R.I. 会長

次回例会日 7月22日です。



例会日 毎週水曜日
12:30~13:30

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
TEL 23-3870

1970. 7. 22

1970~1971 第4号

第308回例会



角谷隆一 会員

本日のプログラム

「ガバナー公式訪問」

◎出席報告

45.7.15 会員数 46名 出席 36名 欠席 10名
45.7.8 会員数 46名 出席 34名 欠席 12名 メイクアップ 10名 95.65%
他クラブ状況 函館R.C. 93.10% (2/V II) 函館東R.C. 100% (7/V II)
函館五R.C. 100% (3/V II)

第307回例会記録

◎司 会 木屋守迪会長 ◎斉 唱 手に手つないで
◎ゲ ス ト
青函船舶鉄道管理局船務部長 柴 田 浩 氏

北海道銀行亀田支店長 横山 敬治氏

◎ピジター

京都東R.C. 代田 稔君 (シニアクラブ・乳製品製造)

七 飯 R.C. 久保田英明君 (酒類小売)

函 館 R.C. 浜下改三君 他10名

函館東R.C. 前多信雄君 他9名

函館五R.C. 小南武一君 他1名

◎会長報告

昨日当クラブのアッセンブリーを行いました。会員46名中35名の出席者がありまして、約2時間にわたり、本年度の事業計画を熱心に討議しあい、誠に有意義なアッセンブリーを行う事が出来ました。出席者には厚く御礼申し上げます。

京都東R.C.の代田さんより、バナーの寄贈が御座いました。(大文字と五重の塔を優雅にデザイン)

又釧路R.C.よりもバナーが送られて来て居ります。

◎幹事報告

本日発行の会報中、306回例会記録で当クラブの行事予定が掲載されて居りますが、多少変更、追加がありますので御知らせ致します。

1. 7月21日の社会奉仕は11時に現地集合、作業は50分位の予定です。社会奉仕委員長は参加する方を掌握し、幹事迄御知らせ下さい。

2. 7月21日のアッセンブリーの項で、20:00記念撮影となつて居りますが、之は取りやめとなり、22日ガバナー全式訪問の後と変更します。アッセンブリーは1時間40分位の予定で行いたいと思ひます。

3. 8月19、20日札幌で行かれる地区連合年次大会への出欠は7月30日頃迄に決定したいと思ひます。詳細は公式訪問終了後検討します。多数出席下さいませ希望致します。なお来年度の地区連合年次大会のホストクラブは函館クラブに決定致しました。その時は当クラブも何らかの役目を受けねばならぬと考えます。それで今年度の大会には是非出席して御勉強して下さいませ様。

4. 例会終了後理事会並びに五周年誌編集委員会を開催致します。

◎ニコニコボックス

1. 小南函館五R.C.会長、今年度もよろしくと、ありがとうございます。

2. 岩塚会員、軟式野球高松宮杯を目ざして、函館地区予戦つづいて南北海道予戦に勝ち、全道大会進出に決定札幌での優勝を祈ります。

3. 市川会員、川口杯トランプ射撃大会に優勝。おめでとうございます。

4. 柴田会員、青函ドクターズゴルフ大会に優勝。

5. 本間会員、昨日のアッセンブリー、誠に有意義しかも非常に愉快でした。

6. 山内会員、何んとなく申告したくなりました。

7. 佐々木(俊)会員、会報委員長無事おわりました。御協力ありがとうございます。

8. 川筋、船矢、酒井会員、アッセンブリー欠席申し訳ありません。

9. 下郡山会員、会社の独身寮建築決定。落成の時は又申告致します。

例会以外の会合にも積極的に参加するという、当クラブの方針にもとづき、これらの会に対する出欠に全く御返事のなかつた会員、及び出席と回答して欠席された会員にはニコニコボックスに入れていただくという事が委員会が決まりました。こころよく御協力願ひます。(親睦委員長)

◎小南函館五稜郭R.C.会長就任御挨拶

只今御紹介いただきました五稜郭クラブの小南で御座います。

先般6月、私共クラブのチャーターナイトに際しましては、皆様より絶大なる御指導御援助をたまわりました事を、此の席をかり厚く御礼申し上げます。当時、私は病気の為休んで居りましたので、御礼が大変おくれまして、申し訳なく存じて居る次第で御座います。

又皆様御承知の様に私共クラブは年度途中の創立でありますので、今年も引き続いて会長をやれという事になりました。至つて不敏ではありますが、幸にも会員の皆様は若く、非常に張り切つた立派な方々ばかりで御座いますので、今後大いに発展して皆様の御期待にそえるだろうと思つて居ります。

今後ともよろしく御願ひ申し上げます。甚だ簡単であります、御礼少々御挨拶と致します。

◎卓 話 新造連絡船について 柴田 浩船務部長

演者の横顔 演者は昭和22年東大工学部機械科を卒業、ただちに国鉄船務部に御就職。現在青函局の船務部長の要職にございます。青函連絡船は、自動化の面に於いてに世界に冠たる実績を有して居ります。

柴田部長は此の部門を担当されて居り、我国に於いては斯界の権威であります。(駒井プログラム委員長)

只今御紹介にあつかりました柴田でございます。此の席で何か話しをとの依頼でありましたが、私自身経験も知識も豊かでなく御辞退申し上げましたが、たつてとの事でありましたので、少しでも皆様の御参考になればと思ひ参上した様な次第であります。

御手もとに青函航路の実績を誌しました印刷物をおとどけ致しましたので、御覧になりながら御聞き願ひます。

御承知とは思いますが、国鉄の航路はここ青函航路が一番大きく、此の他に四国の高松と本土を結びます宇高連絡船というのがあります。此の航路は約10海里(単位1.852米)、所要時間1時間で内容も青函航路と同じで、乗客と貨車を運んで居ります。その他中国支社の麾下に小さな航路が三つあります。これは鉄道連絡船の本来の姿ではありませんので皆様御気付きではないかと思ひます。

くれーまつやま、みやじまーみやじまぐち、おおはたけーこまつじま航路がそれぞれあります。

青函航路は客貨船七隻と貨物船六隻計十三隻をもつて運航致して居ります。御承知の様に津軽丸型と称する客貨船は昭和39年に第一船が出来まして、計七隻十和田丸をもつて41年7月に建造が完了したのであります。

さて青函航路は現在非常に幅狭して居りまして、その為に渡島、日高、十勝丸の三隻が44年9月に新造貨物船として就航し、青函航路の輸送力も大巾に増強されたわけでありまして。航送ペースを見ますと昭和43年10月は1,120輛、44年10月は1,285輛、45年10月は1,333輛(ワム車に換算)となつて居り逐次増加して居るわけでありまして。航海する船の数も1日28往復となつて居ります。その内訳を説明しますと、客便は函館棧橋より出ます6隻の船が15往復して居り、速度もスピードアップされて18ノットで運航し、時間にして3時間50分で連絡します。1隻が往き来5回即ち2.5往復、それが6隻ですと15往復という事になります。

貨物船は有川棧橋より出て居りまして、55輛積める新船(渡島丸形)が2隻で2.5往復、残りの船は2往復しこれが4隻即ち8往復して居ります。

したがつて15+5+8=28往復という回数が現在の回数であります。岸壁容量よりまして此の運航回数が青函航路の最大回数なのであります。

以上青函航路の概略を説明させていただきましたが、本日の本題であります新造連絡船の話は前に此の席で津軽丸についてのべられた事がある様に承りましたので、話しの内容を変更して責を果したいと思えます。それは今考えられる技術的なもので、まだ自動化されてないものが一つありまして、その事に就いて申し上げたいと思えます。先程も申し上げました様に青函航路の船は、日本の造船技術の粋を集めて極度に自動化されました優秀船でありまして、考えられるものは自動化しつくしたと申し上げてもよいと思えます。しかし貨車を運ぶ行装の設備だけが全然自動化より取り残されて居るわけでありまして。船の中に引き込んだ貨車をあいかわらず人手によつて車輛緊定具という物を用いて固縛して居る現状であります。48輛の貨車を、しかも狭い車輛甲板で1輛につき4-6丁の緊定具を繰作しなければならぬ大変な仕事があるわけでありまして。この点を何とか自動化しなければならぬと工夫をこらした次第でありまして、従来の緊定具にかわるものとして考えたのは、貨車の両側よりゴム風船の様なものに圧迫して貨車のたおれるのを防ごうというものであります。

アイデアとしては一見幼稚の様に見えますが、現状としてはこれ以外に良い方法は考えられない段階であります。実際問題としては技術的にいろいろの問題も残つて居ります。例えば空気を抜いた時に完全にたたまれなければ、貨車の出し入れの時にじやまになる、或いは空気圧はどの程度か等々の事でした。しかし実際に実験してみますと以外に少い空気圧で済むという事もわかり、昨年春此処の航路で時化の時に実験致しまして充分実用にたえるという結論が得られたわけでありまして。しかしいざ実行段階となりますと非常に金のかかる事がわかり(一隻あたり数千万円)ました。貨車を緊定するという見方よりすれば此の方法が最も勝れて居りますが、しかし考え方をかえて、積極的に船の動揺を少くすれば、貨車の緊定の必要もなく且つ又乗客にも快的な船施を楽しんでもらえるという事に到達しました。同じ金をかけるならば一石二鳥の効果をねらえる此の方法を検討する事になりました。即ち諸外国では以前より使用されて居るスタビライザーの採用であります。地本紙にも報道されて居り御承知の方もありますが要するに船外に出た飛行機の翼の様なものでありまして、ジャイロで計算された船のかたむきを自動的に油圧装置をもつて、此のスタビライザーに伝導して船の動揺を止めるというものであります。此の装置は欧州の鉄道連絡船或いは大西洋横断のクイーンエリザベス号等々広く採用されて居るものであります。

此の装置を付けますと90%も動揺が減少する事がわかつて居ります。

御客様も船酔いする事なく旅を楽しむ事が出来ると思えます。

(スライドによる説明があり、皆様驚嘆の声で拝見しました。資料は事務所に保管してあります。御話しは要旨を掲載致しました。柴田)

お詫び 本号より当クラブ並びに函館3クラブの次回プログラムを掲載する予定でありましたが、都合によりおくれまします事をお詫び申し上げます。

お願い 会員いこいのスペースを作りたいと思えます。御意見、趣味、俳句、短歌、その他何でも結構です。五行程度にまとめてお願い致します。

隔りを取り除こう

BRIDGE THE GAPS

1. 人と人との間の……
2. 諸国間の……
3. 人とその生活環境の……

(WILLIAM. E. WALKJR) R.I.会長

次回例会日 7月29日です。

Weekly Report

事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル8階
ロータリー合同事務所
T. <0138> 23-3870



Hakodate North R.C.

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1970. 7. 29

1970~1971 第5号

第309回例会



角谷隆一 会員

本日のプログラム

「道南の開発行政」

北海道開発局函館開発建設部 部長 田中一郎氏

◎出席報告

45.7.22 会員数 46名 出席 40名 欠席 7名
45.7.15 会員数 46名 出席 36名 欠席 10名 メイクアップ 10名 100%
他クラブ状況 函館R.C. 94.78% (7/9) 函館東R.C. 96.05 (7/14)
函館五R.C. 100% (7/10)

第308回例会記録

◎司 会 木屋守迪会長 ◎斉 唱 これこそロータリー
◎ゲ ス ト
351 地区ガバナー 河野通正氏